

「もっす通信」

2020年 中村 亨「もっす」通信:NO.28号

連絡先：020-0853 盛岡市下飯岡3-22-1

TEL・FAX 019-658-0505

メールアドレス tohru.nk@gmail.com

ホームページ <http://nakamura-tohru.jp/>

中村とおる市議会議員活動報告

発行2020年11月



この議員活動報告
「もっす」通信の作成
に関する経費は、政務
活動費を充当させてい
ただいております。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中で、地域活動をはじめ社会的・経済的活動への影響が続いております。

皆様も引き続き感染予防対策を取っていただきたいと思います。

今回のもっす通信は私の9月定例会での一般質問を行った内容と10月臨時議会の補正予算に関して掲載しております。

*いつも「もっす」通信をご覧いただきましてありがとうございます。

お困りごとや市政への要望・意見などがございましたら、お気軽にお寄せください。

「私の9月一般質問項目」をピックアップ

- ◎今後の財政見通しと令和3年度の予算編成方針を示せ
- ◎新型コロナウイルス感染症の対策による行政手続きの簡素化とデジタル化の加速についての対応、方針は
- ◎新型コロナウイルス感染症対策における盛岡市立中学校での修学旅行の中止または延期された学校数やキャンセル料の発生状況、キャンセル料に伴う保護者負担軽減について
- ◎新型コロナウイルス感染症に畜産農家が感染した場合の支援策と対応マニュアルについて
- ◎アプリの開発を含む農業機械貸し出し事業と苗の有効利用事業に取り組む考えについて
- ◎種苗法の一部改正についての市としての見解と国に対して改正反対の働きをする考えは
- ◎浸水想定区域内の施設状況と対象施設の避難確保計画の策定状況、移転等への対策について
- ◎飯岡地区保健センターの活用について

*令和3年度の予算編成と財政見通しについては、市税収入が相当落ち込むことが見込まれ、今後示される国の地方財政対策の中で調整が図られるとしても、数年は厳しい財政運営が強いられること。予算編成については、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中であって、市民生活の安心・安全を確保し、市内経済の回復を目指す予算編成を進めるとの市長答弁でありました。

行政手続きの簡素化とデジタル化の加速



質問

新型コロナウイルス感染症対策において、盛岡市としても市民の新たな生活様式への転換、「新たな日常」の施策を創り出していく一つとして、行政手続きの簡素化とデジタル化への取り組みを加速していくことが求められてくると感じているが、今後の対応は？

回答

これまでも各種証明書を申請する際の押印廃止や添付書類の省略など、手続きを簡素化するとともに手続きのオンライン化を進めてきたところであります。新型コロナウイルス感染防止が求められる中、行政手続きの簡素化、デジタル化の加速は極めて重要と認識しているところであり、テレワークの推進やデジタル化時代に向け、書面主義、押印原則、対面主義の見直しに鋭意取り組んでまいります。



修学旅行の延期や中止した場合のキャンセル料について

質問

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、盛岡市立の中学校で県外への修学旅行を中止または延期された学校数は？また、キャンセル料は発生していないのか。

修学旅行をキャンセルした場合、旅行会社から企画費用等について請求されている学校数とその請求については、すべて保護者負担となるのか。



回答

中止を決定した学校は7校であり、旅行先を変更すると企画費用等のキャンセル料が発生することから、すでに22校でキャンセル料が発生しております。キャンセル料が発生した場合は保護者が負担するものと考えておりますが、今後、実態を把握したうえで、保護者負担の軽減策について検討してまいります。

再質問

実態把握が遅すぎるし、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の対象となることから、保護者負担の軽減を図るよう強く要請しました。

畜産農家が新型コロナウイルスに感染した場合の支援策と対応

質問

畜産農家で新型コロナ感染症感染者が出た場合、県では、発生農場の業務を継続するための代替要員の派遣や家畜を公共牧場等に避難させるための経費等を支援するための予算措置をとっているが、そのような事例が発生した場合の盛岡市の支援策と対応マニュアル等については？



回答

国が示す「畜産事業者の事業継続に関するガイドライン」に基づき、県が予防から感染時までの対応フローを示しており、発生情報を受けた場合、市は農協などと連携し、保健所の指示に従い、消毒方法を農家へ伝達し、代替え要員の派遣や公共牧場等への家畜の移動希望を確認してまいります。周知につきましては市ホームページにガイドラインを掲載しているほか、関係団体に周知や注意喚起を様々な機会を捉え努めてまいります。

農業機械貸し出し事業と苗有効利用事業への提言

質問

盛岡市では農作業の委託に関する農業労賃参考額表が公表されているが、農業機械を知り合い農家から借りた場合の標準金額表を新たに設定して欲しいという意見が寄せられたことから、例えば、田植え機械であれば何条植での一日あたりの借料、トラクターでは時間あたりの借料など、それらをまとめた新たな参考標準賃借料の公表の考えは。

また、育苗期間での苗の病気発生や田植えの際に苗が足りなくなった場合の農家と、逆に苗が余って提供したいという農家を結びつけるアプリを作成し、苗有効利用事業に取り組む考えは？

回答

設定にあたりましては、農業機械の年式、性能や修繕が必要となった場合の補償について考慮する必要があり、一律に設定することは難しいものと考えておりますが、「農業労賃参考額設定検討委員会」で意見を伺ってまいります。また、苗の有効利用事業のアプリの活用は農家の利便性を高めるとともに、経済的負担の軽減につながる一つの手法と考えられ、議員ご提言のように持続可能な社会づくりにつながる「所有から共有・シェア」との考えが、広がっているものと認識しており、農業者の大部分を占めている中小規模農家や家族経営農家の支援に、鋭意取り組んでまいります。



浸水想定区域の高齢者福祉施設状況と移転等への対策

質問

平成29年6月19日に改正された水防法及び土砂災害防止法では、洪水浸水想定区域又は土砂災害警戒区域に所在し、市町村地域防災計画で指定された施設の管理者等に対し、避難確保計画の作成及び避難訓練の実施が義務化されております。盛岡市におけるハザードマップ上の浸水想定区域内の高齢者施設数と避難確保計画の策定状況、安全対策上の必要な施設改善の実態は？

回答

市の洪水浸水想定区域内には133施設があり、避難確保計画を策定している施設は令和2年8月1日時点で80施設で進捗率は60.1%であります。また、浸水を想定し、安全対策上必要な施設改善の実態であります。介護保険施設においては、ハード整備の改善はないところでありますが、避難誘導や浸水対策のための備蓄品や資材の確保については、図られているところであります。



10月臨時議会（23日開催）での一般会計補正予算について

今回の10月補正予算内容の一部について報告いたします。私が9月議会で求めた「小中学校及び市立高校における修学旅行中止・変更に伴うキャンセル料」の補助については、5,345千円が計上され、対象の学校へ補助することになり、保護者の負担軽減に繋がるものと思っております。他には小・中学校運営及び学校給食に必要な衛生用品等の購入費用として32,775千円、市立高校に係る教室の感染症対策に必要な衛生用品の購入費用として1,323千円、感染症対策や経済対策に関する新聞等に関する広報・周知費用として10,224千円、ひとり親家庭就業支援事業として14,012千円、新型コロナウイルス感染症関連利子・保証料補給金事業の拡充46,564千円、盛岡の宿湯応援割（秋・冬）事業（東北6県と新潟）123,300千円、特産品消費拡大支援事業「盛岡手づくり村と盛岡地域地場産業振興センターが管理するインターネット販売サイトにおいて、3割引きの販売キャンペーン費用28,500千円、特産品販売促進事業費補助金として店舗又はインターネットを有する市内事業者が市内特産品を3千円以上販売した際に送料無料サービスを実施する場合の送料分の補助費用として101,023千円JAを通じて主食用米を出荷する農家が負担する検査等の経費への補助30,497千円、路線バス事業者へ市内を運航しているバス1台につき2万円総額900万円などを含め21事業に総額505,276千円の補正予算が可決されております。

